

課題番号 GS016

**先端研究助成基金助成金(最先端・次世代研究開発支援プログラム)
実施状況報告書(平成22年度)**

本様式の内容は一般に公表されます

研究課題名	水から水素発生するラン藻モデル細胞創成に必要な光合成レドックス代謝ネットワークの完全理解
研究機関・ 部局・職名	大阪大学・蛋白質研究所・教授
氏名	栗栖源嗣

1. 当該年度の研究目的

全体の研究計画において、スタート時期である平成22年度は非常に重要な年である。実施期間は実質的に1ヶ月程度だが、次年度以降のスムーズな研究実施に向け、実施体制の構築と準備を行なう。

2. 研究の実施状況

平成23年度以降のスムーズな研究実施に向けて、研究員や技術補佐員の募集を行った。研究員に関しては、共同研究者の研究室より経験者1名を雇用することが出来たが、技術補佐員については募集時期が遅かったため、目的に合致する方を雇用することが出来ていない。

また、光化学系I複合体結晶の高分解能化(PS1)と、フェレドキシン依存性ヒドロゲナーゼ(HydA1)の大量発現系の構築に関しては、平成22年度中はJST さきがけ研究から短期間ではあるが本格的なサポートを受けて研究を遂行した。PS1については引き続き高分解能化を目指して結晶化条件の検討中であるが、HydA1については大阪大学で結晶化に供する事のできるレベルで組換え体を大量に調製することが可能となった。

様式19 別紙1

3. 研究発表等

雑誌論文 計〇件	(掲載済み一査読有り) 計〇件 (掲載済み一査読無し) 計〇件 (未掲載) 計〇件
会議発表 計〇件	専門家向け 計〇件 一般向け 計〇件
図書 計〇件	
産業財産権 出願・取得状 況 計〇件	(取得済み) 計〇件 (出願中) 計〇件
Webページ (URL)	http://www.lserp.osaka-u.ac.jp/pdf/nx/g_gs016genji_kurusu.pdf 大阪大学: http://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/program_next
国民との科 学・技術対話 の実施状況	短期間であるため特になし
新聞・一般雑 誌等掲載 計〇件	
その他	

4. その他特記事項

実施状況報告書(平成22年度) 助成金の執行状況

本様式の内容は一般に公表されます

1. 助成金の受領状況(累計) (単位:円)

	①交付決定額	②既受領額 (前年度迄の 累計)	③当該年度受 領額	④(=①-②- ③)未受領額
直接経費	135,000,000	0	61,900,000	73,100,000
間接経費	40,500,000	0	18,570,000	21,930,000
合計	175,500,000	0	80,470,000	95,030,000

2. 当該年度の収支状況 (単位:円)

	①前年度未執 行額	②当該年度受 領額	③当該年度受 取利息等額 (未収利息を 除く)	④(=①+②+ ③)当該年度 合計収入	⑤当該年度 執行額	⑥(=④-⑤) 当該年度未執 行額
直接経費	0	61,900,000	0	61,900,000	200,000	61,700,000
間接経費	0	18,570,000	0	18,570,000	0	18,570,000
合計	0	80,470,000	0	80,470,000	200,000	80,270,000

3. 当該年度の執行額内訳 (単位:円)

	金額	備考
物品費	200,000	実験試薬等
旅費	0	
謝金・人件費等	0	
その他	0	
直接経費計	200,000	
間接経費計	0	
合計	200,000	

4. 当該年度の主な購入物品(1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上のもの)

物品名	仕様・型・性能 等	数量	単価 (単位:円)	金額 (単位:円)	納入 年月日	設置研究機関 名
				0		
				0		
				0		